非常時に活躍!PCケースが枕に!

"備えない防災"でリュックが進化

かばんメーカーのエースのビジネスリュック「ガジェタブル」シリーズは、発売5年で累計販売数30万個を突破した。スリムな形状ながら荷物が効率よく入り、手に持ってブリーフケースのようにも使えるうえ、通勤や外仕事にも便利な機能を多数搭載し、多くのファンを獲得してきた。同シリーズから「日常から非日常に備えるフェーズフリーバック」が初登場。2023年8月30日に発売された「ガジェタブルPF」だ。23年の防災の日(9月1日)は、関東大震災から100年に当たる。

このタイミングで、新しい付加価値を提案する。フェーズフリーとは、身の回りにある商品・サービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立てるという考え方。災害のためだけに"備えない防災"とも呼ばれる。防災用品の多くは、普段はしまっておき、非常時に使用することが多い。一方、フェーズフリー商品は、日常生活で活用し、万が一の時にも役立つよう設計される。



宅配ロッカー、650店導入 ファミマ首都圏、自社で運営

ファミリーマートは10月から自社ブランドで運営する宅配ロッカーを店舗に導入する。レジを介さず荷物の発送や受け取りができる。まず首都圏の650店舗に試験導入し、効果を検証して全国で本格展開を目指す。電子取引(EC)などの普及による荷物の増加で店舗従業員の作業負荷は高まっている。自社ロッカーで省力化や顧客の利便性の向上につなげる。ネット購入の増加やフリマ市場の拡大が続き、ファミマの店舗で取り扱う荷物数は5年前から3割増えた。店内で荷物を保管する場所が限られるかな、自社ロッカーで保管場所の課題解決につなげる。店舗の人手不足への対応策として、同様の取組が他のコンビニチェーンの広がる可能性もある。

世界初!ゴディバのベーカリーショップ





「ゴディパン」がオープン?

ゴディバジャパン株式会社は、全世界初出店となる「GODIVA Bakery ゴディパン本店」を東京交通会館1階(東京都千代田区)に2023年8月4日(金)オープン。

ラインナップは全28種類。チョコレートを堪能できる「コロネは」、ショコラ、ストロベリー、抹茶の3種類展開。カカオフルーツジュースをカスタードの中に練り込んだ「カカオフルーツのクリームパン」、カカオ分55%のチョコレートをアクセントに加えたカレーフィリングがポイントの「ショコラティエのカレーパン」など、豊富なラインナップが魅力。

地域で特色、九州の水炊き3倍超

気温が下がってくると食べたくなる鍋料理。様々なご当地鍋があるように、鍋料理は地域によっても売れ行きが異なる商品だ。そこで、インテージが全国の男女約5万人のモニターから継続的に聴取している買い物データ「SCI」を使って、2022年の地域別の鍋つゆの購入状況を分析。主要な味について1人当たりの購入金額を全国平均と比較した。

その結果、鍋つゆの合計では、四国の購入金額が全国平均より2割多い事が分かった。 キムチ鍋、魚介鍋、寄せ鍋といった定番系 をはじめ、各種鍋つゆの購入金額が平均を 上回っている。

全国平均と比べて最も購入金額が大きかったのが、九州の水炊きで3.36倍。次いでモツ鍋が2.25倍だった。ご当地鍋の代表的な商品の一つである水炊きとモツ鍋は、九州で圧倒的に多く消費されていた。ラーメンでもトンコツ味が人気の九州には、特徴的食文化が根付いているようだ。

鍋つゆ購入、四国が全国平均比2割多く

鍋つゆの売れ筋には地域差がある

	合計	キムチ鍋	トマト鍋	カレー鍋	水炊き
北海道	1.03	1.09	0.6	0.89	0.34
東北	0.98	1.15	0.83	0.71	0.5
関東	0.98	1	1.03	1.07	0.85
北 陸 ・ 甲信越	99	1	0.72	0.9	0.41
東海	1.01	0.82	0.99	1.62	0.33
近畿	1.04	1	1.17	0.97	0.94
中国	1.08	1.15	0.92	0.87	0.86
四国	1.2	1.32	1.45	1.07	0.64
九州	0.9	0.91	0.99	0.46	3.36

(注) 2022年の購入金額指数、全国平均を1としている